



医療研究推進センター

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2021-06-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001168

20190209; 仙台.

佐藤直哉, 岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 肝胆脾外科手術における術中偶発する血行障害・再建について. 第55回日本腹部救急医学会総会; 20190307-08; 仙台.

石亀輝英, 木村 隆, 鈴木野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 非大腸癌肝転移に対する肝切除の現状とその意義. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

丸橋 繁, 見城 明, 木村 隆, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 志村龍男, 江口英利, 永野浩昭. 肝移植における挑戦と達成: 肝移植術後死亡リスク因子の検討と, 術後成績の向上をめざした手術手技の工夫. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

丸橋 繁, 木村 隆, 見城 明. 肝細胞癌に対する肝移植の腫瘍条件の再考: ミラノ基準からの適応拡大の是非. 第81回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知.

岡田 良, 西間木淳, 鈴木野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下肝切除における若手外科医執刀に向けての取り組み. 第13回肝臓内視鏡外科研究会; 20191205-07; 横浜.

医療研究推進センター

論 文

〔原 著〕

Ujiie M, Terada M, Kobayakawa M, Ohmagari N. Clinical trial with unlicensed yellow fever vaccine in Japan. *Journal of Travel Medicine*. 201909; 26(6):tay151.

寺田麻里, 小早川雅男, 大津 洋, 齋藤 翔, 北川 明, 泉 和生, 渡邊裕司. 臨床研究の推進及び円滑化を目的としたひな形作成に関する取り組み NIH-FDA Clinical Trial Protocol Template と日本の規制に合わせた検討. *臨床薬理*. 201907; 50(4):183-196.

稲野彰洋. 第3回日本臨床薬理学会 北海道・東北地方会を終えて. *臨床薬理*. 201909; 50(5):239-241.

研究発表等

〔研究発表〕

Takagi H, Zhao S, Muto S, Mine H, Watanabe M, Ozaki Y, Okabe N, Hasegawa T, Shio Y, Aoki M, Tan C, Shimoyama S, Nakamura K, Inano A, Suzuki H. Delta-like 1 homolog(DLK1) expression in non-small-cell lung cancer and the development of radioimmunotherapy targeting DLK1. IASLC 20th World Conference on

Lung Cancer (WCLC 2019); 20190907-10; Barcelona, Spain.

荻原琢男, 加藤多佳子, 井戸田陽子, 小池麻里子, 関 稜浩, 江崎慎人, 白神和代, 稲野彰洋. アルギニン酸含有麵の食後血糖値抑制作用とそのメカニズムの検討. 第 29 回日本医療薬学会年会; 20191102-04; 福岡.

横田 崇, 叶 隆, 大高なつ美, 佐藤友美, 豊沢聖子, 白石省吾, 菊地美和子, 稲井理衣, 稲野彰洋. 研究倫理審査委員会による研究対象者相談窓口の設置. 第 40 回日本臨床薬理学会年会; 20191204-06; 東京.

高木玄教, 趙 松吉, 武藤哲史, 峯 勇人, 渡部晶之, 岡部直行, 長谷川剛生, 塩 豊, 稲野彰洋, 鈴木弘行. Delta-like 1 homolog(DLK1)を標的とした治療開発および臨床的意義の検討. 日本肺癌学会; 20191206-08; 大阪.

〔シンポジウム〕

稲野彰洋. 生命倫理審査と臨床薬理学 薬剤師・薬学から臨床薬理にかかわってきた立場で. 第 40 回日本臨床薬理学会年会. 第 40 回日本臨床薬理学会年会; 20191204-06; 東京.

稲野彰洋. 臨床研究倫理 30 年の歩み: 平成が令和に残した課題とは オーバービュー: 30 年の歩みをどう見るか? 第 40 回日本臨床薬理学会年会; 20191204-06; 東京.

〔特別講演〕

稲野彰洋. 指定講演 211At による α 線治療、RIT の可能性. 第 3 回日本臨床薬理学会 北海道・東北地方会; 20190608; 福島.

〔その他〕

稲野彰洋. 大会長. 第 3 回日本臨床薬理学会 北海道・東北地方会; 20190608; 福島.

放射線医学県民健康管理センター

論 文

〔原 著〕

Ohkubo Y, Sekido T, Nishio SI, Sekido K, Kitahara J, Suzuki S, Komatsu M. Loss of μ -crystallin causes PPAR γ activation and obesity in high-fat diet-fed mice. Biochemical and Biophysical Research Communications. 201901; 508(3):914-920.

Tsuji T, Yamamoto K, Yamasaki K, Hayashi F, Momoki C, Yasui Y, Ohfuji S, Fukushima W, Habu D. Lower dietary variety is a relevant factor for malnutrition in older Japanese home-care recipients: a cross-sectional study. BMC Geriatrics. 201907; 19(1):197.